

## 2016年度（2016年1月～12月）連結決算短信

会社名	アフラック・インコーポレーテッド (Aflac Incorporated)
株式銘柄コード	8686
本店所在地	アメリカ合衆国ジョージア州コロンバス ウイントン・ロード1932
所属部	東証第一部
決算期	本決算：年1回（12月） 中間決算：四半期毎
問合わせ先	長島・大野・常松法律事務所（Tel：03-6889-7000） 弁護士 門田 正行

1. 本国における決算発表日： 2017年1月31日（火曜日）

## 2. 業績

	第4四半期（10月～12月の3ヶ月間）			累計額（1月～12月の12ヶ月間）		
	当期	前年同期	増減率	当期	前年同期	増減率
収益合計	百万ドル 5,955	百万ドル 5,319	% 12.0	百万ドル 22,559	百万ドル 20,872	% 8.1
税引前当期純利益	百万ドル 1,153	百万ドル 1,110	% 4.0	百万ドル 4,067	百万ドル 3,862	% 5.3
当期純利益	百万ドル 751	百万ドル 730	% 3.0	百万ドル 2,659	百万ドル 2,533	% 5.0
基本1株当たり 当期純利益	ドル 1.85	ドル 1.72	% 7.6	ドル 6.46	ドル 5.88	% 9.9
希薄化後1株当たり 当期純利益	ドル 1.84	ドル 1.71	% 7.6	ドル 6.42	ドル 5.85	% 9.7

配当金の推移		
	当年度（2016年度）	前年度（2015年度）
第1四半期	0.41 ドル	0.39 ドル
第2四半期	0.41	0.39
第3四半期	0.41	0.39
第4四半期	0.43	0.41
合計	1.66 ドル	1.58 ドル

(注) 原則として各四半期に決定された配当金である。

3. 概況・特記事項・その他

特になし



会社名:アフラック・インコーポレーテッド  
株式銘柄コード:8686  
問い合わせ先:アフラック日本社 IR サポート室  
堀江純一郎 (Tel:03-3344-0481)

Aflac Incorporated は2016年度第4四半期の業績を発表

2016年度の当期純利益は27億ドル

2016年度の1株当たり事業利益は目標値の範囲内

2017年度の見通しを確認

2017年度第1四半期現金配当を宣言

ジョージア州、コロンバス - 2017年1月31日

Aflac Incorporated (以下、「当社」)は本日、2016年度第4四半期の業績を以下のとおり発表しました。

当四半期の収益合計は、円高ドル安を反映し、前年同期の53億ドルから12.0%増加し、60億ドルとなりました。当期純利益は、前年同期の7億3,000万ドル(希薄化後1株当たり1.71ドル)から7億5,100万ドル(同1.84ドル)となりました。

税引前資産運用実現損益については、前年同期の当期純利益には9,100万ドル(実現損とのネット。希薄化後1株当たり0.22ドル)の実現益が含まれていたのに対し、当四半期の当期純利益には、1億1,600万ドル(実現損とのネット。希薄化後1株当たり0.29ドル)の実現益が含まれていました。有価証券取引及び減損による当四半期の税引前資産運用実現益は、1億1,400万ドル(実現損とのネット。希薄化後1株当たり0.28ドル)でした。その内訳は、有価証券取引による税引前資産運用実現益が1億

2,800 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.32 ドル)、減損による当四半期の税引前資産運用実現損が 1,400 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.04 ドル)でした。日本社の一部のドル建て投資に関連する、当四半期に償却されたヘッジ費用は、税引前ベースで 6,200 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.15 ドル)でした。当四半期のその他のデリバティブ及びヘッジ活動による税引前資産運用実現益は 6,400 万ドル(実現損とのネット。希薄化後 1 株当たり 0.16 ドル)でした。これらに加えて、当期純利益には、その他及び非経常的損益からの 7,000 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.17 ドル)の税引前利益が含まれていました。この 7,000 万ドルの利益は、主として、当四半期における投資活動に関連した為替差益と、従前開示した社債の繰上償還に伴う損失によるものです。また、当四半期の非事業損益に課税された法人税は 6,500 万ドルでした。ヘッジ費用の会計に関して、当社は 2016 年第 4 四半期より、償却計上方式を採用しています。

以下の説明には、アフラックの業績指標である事業利益及び希薄化後 1 株当たり事業利益への言及が含まれています。これらの指標は、米国会計基準 GAAP に沿って計算されておりません。これらの指標は、全般的な経済情勢や事象に影響され、あるいは保険事業に直接関係しない数少ない取引に関連する傾向にあるため、保険事業の基盤や傾向を必ずしも正確に反映していない可能性があるとして当社が考える項目を除外したものです。当社経営陣は、アフラックの連結ベースの保険事業の財務業績を評価するにあたっては、事業利益及び希薄化後 1 株当たり事業利益を用いています。また、これらの指標を表示することは、アフラックの保険事業に内在する利益の原動力や傾向を理解するに際して、極めて重要であると当社経営陣は確信しています。

アフラックは、事業利益(米国会計基準 GAAP 外の財務指標)を、事業から得られる利益と定義しています。事業利益は、社債等に関連する支払金利を含み、有価証券取引、減損、デリバティブ及びヘッジ活動から生じた資産運用実現損益、非経常的損益ならびにその他の非事業損益といった予測不能あるいは経営のコントロールが及ばない項目を当期純利益から除外したものです。アフラックのデリバティブ活動は、主として当社の投資ポートフォリオに係る為替リスク及び金利リスクのヘッジならびに一部の社債に係る為替リスク及び将来の円建て予定キャッシュ・フローに係る為替リス

クを管理するために用いられます。1株当たり事業利益(基本あるいは希薄化後)は、当該期間の事業利益を期中の平均株式数(基本あるいは希薄化後)で除したものです。

日本円を機能通貨とする日本社の規模が大きいため、円/ドル為替レートの変動は当社の報告業績に対して著しい影響を与え得ます。円安に推移する期間においては、円貨のドル貨への換算においてはより少ないドル貨で報告されます。円高に推移する期間においては、円貨のドル貨への換算においてはより多いドル貨で報告されます。このように、円安は、前年同期との比較において当期の業績を圧迫し、円高は、前年同期との比較において当期の業績を押し上げる効果があります。こうしたことから、当社は、外貨の換算は、当社や株主に対して経済的な意味を持つものというより、むしろアフラックの財務諸表作成に関連する事項であると考えています。また、当社事業の非常に大きな部分が日本で展開されており、為替レートは経営のコントロール外にあるため、アフラックは、日本円を米ドルに換算することの影響を理解することは重要であると確信しています。「当期における為替変動の影響を除く」事業利益及び希薄化後1株当たり事業利益は、比較の対象となる前年同期における平均円/ドル為替レートを用いて計算されており、為替レートの変化のみによってもたらされる、ドルをベースとした変動を消去したものです。

当四半期の平均円/ドル為替レートは、前年同期の121.54円から11.4%円高ドル安の109.10円となりました。また、本年度通年の平均円/ドル為替レートは、前年度の120.99円から11.3%円高ドル安の108.70円となりました。日本社の当四半期及び通年のドルベースでの成長率は、円高ドル安により押し上げられました。

当四半期の事業利益は、売り止めとなっている保有契約に関する保険契約準備金の税引前調整額5,200万ドル(60億円)の影響を反映し、前年同期の6億6,800万ドルから、6億3,000万ドルとなりました。当四半期の希薄化後1株当たり事業利益は、希薄化後1株当たり0.08ドルの保険契約準備金調整額を反映し、前年同期の1.56ドルから1.3%減少し、1.54ドルとなりました。為替レートが円高ドル安に推移したことで、当四半期の希薄化後1株当たり事業利益は、0.08ドル増加しました。円高ドル安の影

響を除いた希薄化後 1 株当たり事業利益は、6.4%減少しました。

本年度通年の業績も、円高ドル安により押し上げられました。収益合計は、前年度の 209 億ドルから 8.1%増加し、226 億ドルとなりました。本年度通年の当期純利益は、前年度の 25 億ドルから 27 億ドルに、希薄化後 1 株当たり当期純利益は、前年度の 5.85 ドルから 6.42 ドルとなりました。一方、本年度通年の事業利益は、前年度の 27 億ドルから 28 億ドルに、希薄化後 1 株当たり事業利益は、前年度の 6.16 ドルから 6.79ドルとなりました。円高ドル安による希薄化後 1 株当たりのプラスの影響 0.34ドルを除くと、本年度通年の希薄化後 1株当たり事業利益は、前年度比 4.7%増加して 6.45ドルとなり、直近の目標値の範囲内となりました。

運用資産及び現金・預金合計は、2016 年 9 月 30 日現在の 1,289 億ドルから、2016 年 12 月 31 日現在では 1,164 億ドルとなりました。

当四半期、アフラックは 2 億ドル相当(280 万株)の自己株式を取得しました。本年度通年では、当社は 14 億ドル相当(2,160 万株)の自己株式を取得しました。2016 年 12 月 31 日現在、当社の自己株式取得承認枠は、2,680 万株となっています。

株主持分は、2016 年 9 月 30 日現在が 228 億ドル(1 株当たり 55.84ドル)であったのに対し、2016 年 12 月 31 日現在では 205 億ドル(1 株当たり 50.47ドル)でした。株主持分に含まれる保有有価証券及びデリバティブに係る未実現益(ネット)は、2016 年 9 月 30 日現在が 61 億ドルであったのに対して、当四半期末では 48 億ドルでした。当四半期における平均株主持分に対する利益率は、年率換算で 13.9%でした。事業ベース(当期純利益に含まれる資産運用実現損益(ネット)ならびに株主持分に含まれる運用資産及びデリバティブに係る未実現損益を除く)で見ると、当四半期における平均株主持分に対する利益率は、年率換算で 15.6%(為替変動の影響を除くと 13.7%)でした。本年度通年の、為替変動の影響を除く事業ベースの平均株主持分に対する利益率は、17.3%でした。

**日本社**

円ベースで、日本社の当四半期の保険料収入(再保険契約とのネット)は、0.2%増加しました。当四半期の日本社の投資収益の約 47%がドル建てであり、円高ドル安が日本社のドル建ての投資収益の報告実績に著しい影響を与えたため、投資収益(純額)は、7.6%減少しました。当四半期の収益合計は、前年同期比 1.1%減少しました。当四半期に行った、売り止めとなっている保有契約に関する保険契約準備金の調整額 60 億円の影響を反映し、円ベースの税引前事業利益は、報告ベースでは前年同期比 14.1%減少しましたが、為替変動の影響を除けば、10.5%の減少でした。日本社の税引前事業利益率は、前年の 22.3%から 19.4%に低下しました。一方、本年度通年の円ベースの保険料収入は0.8%の増加、投資収益(純額)は5.8%の減少、円ベースの収益合計は 0.3%の減少、円ベースの税引前事業利益は 5.7%の減少でした。為替変動の影響を除けば、税引前事業利益は 2.0%の減少でした。

当四半期の日本社のドルベースでの成長率は、著しい円高ドル安の影響により、押し上げられました。当四半期の保険料収入は 11.7%増加し、34 億ドルとなりました。投資収益(純額)は 2.8%増加し 6 億 2,900 万ドルとなりました。収益合計は 10.2%増加し 40 億ドルに、税引前事業利益は 4.3%減少し 7 億 7,500 万ドルとなりました。本年度通年の保険料収入は、前年度比 12.4%増加し、135 億ドルとなりました。投資収益(純額)は 4.9%増加し 26 億ドルとなりました。収益合計は 11.2%増加し 161 億ドルに、税引前事業利益は 5.0%増加し、33 億ドルとなりました。

当四半期の新契約年換算保険料合計は、18.5%減の 258 億円(2 億 3,600 万ドル)となりました。当四半期のがん保険、医療保険及び給与サポート保険を含む第三分野商品の販売は、1.6%増加しました。当四半期の WAYS と学資保険を含む第一分野商品の販売は、60.2%減少しました。

本年度通年の新契約年換算保険料は、5.9%減少して1,137 億円(10 億ドル)となりました。本年度通年の第三分野商品の販売は、4.1%増加しました。

## 米国社

当四半期の米国社の保険料収入は 2.2 %増加し、14 億ドルとなりました。投資収益(純額)は 4.0%増加して、1 億 7,700 万ドルとなりました。収益合計は 2.6%増の 15 億ドルとなりました。当四半期の米国社の税引前事業利益率は、前年同期比低位の保険金給付金比率及び事業費率を反映して、前年同期の 15.8%から 17.0%となりました。当四半期の税引前事業利益は、前年同期比 10.4%増の 2 億 6,200 万ドルとなりました。本年度通年の収益合計は 2.2%増の 62 億ドルに、保険料収入は 2.0%増の 55 億ドルとなりました。投資収益(純額)は、3.8%増加して 7 億 300 万ドルとなりました。税引前事業利益は、前年度比 9.7%増の 12 億ドルとなりました。通年の税引前事業利益率は、2015 年度が 18.3%であったのに対して、本年度は 19.6%となりました。

当四半期の米国社の新契約年換算保険料合計は、2.9%減少し 4 億 8,300 万ドルとなりました。本年度通年の新規販売は、0.3%減少して 15 億ドルとなりました。

## 現金配当

取締役会は、2017 年度第 1 四半期支払いの四半期現金配当を 1 株当たり 0.43 ドルとすることを発表しました。この現金配当は、2017 年 2 月 15 日の営業時間終了時点の登録株主に対し、2017 年 3 月 1 日に支払われます。

## 今後の見通し

当社の業績について、当社会長兼最高経営責任者であるダニエル・P・エイモスは次のように述べています。

「本年度の当社の全般的な業績については喜ばしく思っています。持続する低金利環境の中にあっても、当社の最大の利益貢献部門である日本社は、堅調な財務業績を残しました。さらに、日本での事業活動は、2016 年を通じて、第三分野商品の強い販売実績を挙げました。先月のアウトルック・コールで申し上げましたように、第三分野商品の長期の販売成長率は、複利年率で 4%から 6%の間になるものと、当社は引

き続き確信しています。米国での事業に目を転じますと、2016年の米国社の財務業績と強い収益力を喜ばしく思っています。一方、2016年の米国社の販売実績については残念に思っておりますが、専属代理店とブローカー・チャネルの双方に対して当社が採用している成長戦略は、今後を見通せば正しいものであると確信していることを、改めて申し上げたいと思います。先月のアウトルック・コールで申し上げましたように、長期の新契約年換算保険料の成長率については、複利年率で3%から5%の間を見込んでいます。」

「当社の資本力に対する当社評価に基づき、2016年、当社は予想と同じく、約1,390億円の利益送金を実行しました。当社は、ご契約者のために強い自己資本比率を維持することに、引き続きコミットしています。これまでお話ししている通り、他に非常に有力な選択肢がない限り、現金配当の増額と自己株式の取得が資本活用における最も魅力的な方途であると確信しています。2017年度、当社は13億ドルから15億ドルの自己株式取得を予定しており、上半期に前倒しする予定です。前四半期に申し上げたことですが、2016年は34年連続で増配を達成した年となりました。当社の目標は、概して為替変動の影響を除く希薄化後1株当たり事業利益の増加率に合わせて、増配を行うことです。」

「2017年を展望し、当社の目標は、昨年12月のアウトルック・コール時のものと変わっていないことを申し上げます。当社の目標は、希薄化後1株当たり事業利益を安定的に計上することであり、2016年の平均為替レートである1ドル108.70円を前提とすれば、希薄化後1株当たり事業利益目標は、6.40ドルから6.65ドルの間となります。常にそうであるように、当社のご契約者に対する約束を確実に果たしつつ、1株当たり利益目標達成のため、懸命に努力を重ねています。」

## アフラックについて

当社は、ご契約者が病気または怪我をした時に給付金を現金で迅速にお支払いします。60年にわたって、当社の商品は、ご契約者が経済的な負担を抱えずに回復に専念する機会を提供してきました。当社は米国では職域における任意加入保険販売



No.1 の会社です。先駆的な「ワン・デイ・ペイ」の取り組みにより、米国社は、有効な給付請求の受付、審査手続、承認及び支払いを1 営業日で行うことができます。日本では、アフラックは医療保険・がん保険の最大手で、4 世帯に 1 世帯がアフラックの保険に加入しています。当社の個人保険及び団体保険は、世界で5,000 万人以上の方々に保障を提供し、お役立ていただいています。『Ethisphere』誌は、10 年連続で当社を「世界で最も倫理観の高い企業」の 1 社に選出しています。また、2016 年、『フォーチュン』誌は、当社を 18 年連続で「全米で最も働きがいのある企業 100 社」に選出するとともに、15 回目となる「世界で最も賞賛すべき企業」の 1 社にも選出、当社を生命保険及び医療保険分野のイノベーション部門において2年連続で第1位にランクしました。2015 年、アフラックのコンタクトセンターは、その電話対応チャンネルにおいて、J.D.パワー社から「サービスに対する際立った顧客体験」の認定を受けました。Aflac Incorporated はフォーチュン 500 社に入っており、ティッカー・シンボル AFL としてニューヨーク証券取引所に上場しています。当社及び「ワン・デイ・ペイ」に関するさらに詳しい情報は、[aflac.com](http://aflac.com) 又は [espanol.aflac.com](http://espanol.aflac.com) をご覧ください。

当四半期の業績数値の補足資料 (FAB Supplement) は、[aflac.com](http://aflac.com) 「Investors」ページから入手可能です。

当社は、当四半期業績報告の電話会議の模様を 2017 年 2 月 1 日 (水曜日) 午前 9 時 00 分 (米国東部標準時間) に [aflac.com](http://aflac.com) 「Investors」ページ上で公開します。

**Aflac Incorporated 要約連結損益計算書**  
 (単位:百万ドル。ただし、株式数及び1株当たりの数字を除く—無監査)

**12月31日に終了した3ヶ月間:**

	<b>2016</b>	<b>2015</b>	<b>増減率</b>
収益合計	5,955	5,319	12.0%
保険金給付金(純額)	3,262	2,930	11.4%
新契約費及び事業費合計	1,540	1,279	20.3%
税引前当期純利益	1,153	1,110	4.0%
法人税等	402	380	
当期純利益	751	730	3.0%
基本1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.85	1.72	7.6%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.84	1.71	7.6%
1株当たり当期純利益計算に用いた普通株式数(単位:千株)			
基本	406,847	425,056	-4.3%
希薄化後	409,380	427,556	-4.3%
1株当たり現金配当(単位:ドル)	0.43	0.41	4.9%

**Aflac Incorporated 要約連結損益計算書**  
(単位:百万ドル。ただし、株式数及び1株当たりの数字を除く—無監査)

**12月31日に終了した12ヶ月間:**

	<b>2016</b>	<b>2015</b>	<b>増減率</b>
収益合計	22,559	20,872	8.1%
保険金給付金(純額)	12,919	11,746	10.0%
新契約費及び事業費合計	5,573	5,264	5.8%
税引前当期純利益	4,067	3,862	5.3%
法人税等	1,408	1,329	
当期純利益	2,659	2,533	5.0%
基本1株当たり当期純利益(単位:ドル)	6.46	5.88	9.9%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	6.42	5.85	9.7%
1株当たり当期純利益計算に用いた普通株式数(単位:千株)			
基本	411,471	430,654	-4.5%
希薄化後	413,921	433,172	-4.4%
1株当たり現金配当(単位:ドル)	1.66	1.58	5.1%

## Aflac Incorporated 要約連結貸借対照表

(単位:百万ドル。ただし、株式数を除く—無監査)

### 12月31日現在:

	2016	2015	増減率
資産:			
運用資産及び現金・預金	116,361	105,897	9.9%
繰延新契約費	8,993	8,511	5.7%
その他の資産	4,465	3,848	16.0%
資産合計	129,819	118,256	9.8%
負債及び株主持分:			
保険契約準備金	93,726	87,631	7.0%
社債等	5,360	4,971	7.8%
その他の負債	10,251	7,946	29.0%
株主持分	20,482	17,708	15.7%
負債及び株主持分合計	129,819	118,256	9.8%
期末発行済普通株式数(単位:千株)	405,810	424,380	-4.4%

## 当期純利益から事業利益への調整

(単位:百万ドル。ただし、1株当たりの数字を除く—無監査)

### 12月31日に終了した3ヶ月間:

	<u>2016</u>	<u>2015</u>	<u>増減率</u>
当期純利益	751	730	3.0%
事業利益への調整項目:			
資産運用実現(益)損:			
有価証券取引及び減損	-114	-107	
デリバティブ及びヘッジ活動の影響:			
外貨建投資に関連するヘッジ費用 <sup>1</sup>	62	26	
その他のデリバティブ及びヘッジ活動 <sup>1</sup>	-64	-10	
その他及び非経常的(益)損	-70	-4	
事業利益への調整項目に係る法人税(軽減額)費用	65	33	
事業利益	630	668	-5.6%
当期における為替変動の影響 <sup>2</sup>	-32	非適用	
当期における為替変動の影響を除く事業利益 <sup>3</sup>	598	668	-10.4%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.84	1.71	7.6%
事業利益への調整項目(単位:ドル):			
資産運用実現(益)損:			
有価証券取引及び減損	-0.28	-0.26	
デリバティブ及びヘッジ活動の影響:			
外貨建投資に関連するヘッジ費用 <sup>1</sup>	0.15	0.06	
その他のデリバティブ及びヘッジ活動 <sup>1</sup>	-0.16	-0.02	
その他及び非経常的(益)損	-0.17	-0.01	
事業利益への調整項目に係る法人税(軽減額)費用	0.16	0.08	
希薄化後1株当たり事業利益(単位:ドル)	1.54	1.56	-1.3%
当期における為替変動の影響 <sup>2</sup> (単位:ドル)	-0.08	非適用	
当期における為替変動の影響を除く希薄化後1株当たり事業利益 <sup>3</sup> (単位:ドル)	1.46	1.56	-6.4%

<sup>1</sup>前期の金額は、外貨建投資に関連するヘッジ費用の計算方法の変更を反映するために再区分されている。

<sup>2</sup>為替変動については、その影響額を当期に限定するため、前期の影響額は「非適用」とした。

<sup>3</sup>当期における為替変動の影響を除く金額は、比較対象の前年同期における平均円/ドル為替レートをを用いて計算されており、これにより、為替レートの変化のみによってもたらされたドルをベースとした変動を消去している。

## 当期純利益から事業利益への調整

(単位:百万ドル。ただし、1株当たりの数字を除く—無監査)

### 12月31日に終了した12ヶ月間:

	<u>2016</u>	<u>2015</u>	<u>増減率</u>
当期純利益	2,659	2,533	5.0%
事業利益への調整項目:			
資産運用実現(益)損:			
有価証券取引及び減損	-132	-150	
デリバティブ及びヘッジ活動の影響:			
外貨建投資に関連するヘッジ費用 <sup>1</sup>	186	72	
その他のデリバティブ及びヘッジ活動 <sup>1</sup>	154	23	
その他及び非経常的(益)損	28	266	
事業利益への調整項目に係る法人税(軽減額)費用	-83	-74	
事業利益	2,812	2,670	5.3%
当期における為替変動の影響 <sup>2</sup>	-141	非適用	
当期における為替変動の影響を除く事業利益 <sup>3</sup>	2,671	2,670	0.0%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	6.42	5.85	9.7%
事業利益への調整項目(単位:ドル):			
資産運用実現(益)損:			
有価証券取引及び減損	-0.32	-0.35	
デリバティブ及びヘッジ活動の影響:			
外貨建投資に関連するヘッジ費用 <sup>1</sup>	0.45	0.17	
その他のデリバティブ及びヘッジ活動 <sup>1</sup>	0.37	0.05	
その他及び非経常的(益)損	0.07	0.61	
事業利益への調整項目に係る法人税(軽減額)費用	-0.20	-0.17	
希薄化後1株当たり事業利益(単位:ドル)	6.79	6.16	10.2%
当期における為替変動の影響 <sup>2</sup> (単位:ドル)	-0.34	非適用	
当期における為替変動の影響を除く希薄化後1株当たり事業利益 <sup>3</sup> (単位:ドル)	6.45	6.16	4.7%

<sup>1</sup>前期の金額は、外貨建投資に関連するヘッジ費用の計算方法の変更を反映するために再区分されている。

<sup>2</sup>為替変動については、その影響額を当期に限定するため、前期の影響額は「非適用」とした。

<sup>3</sup>当期における為替変動の影響を除く金額は、比較対象の前年同期における平均円/ドル為替レートをを用いて計算されており、これにより、為替レートの変化のみによってもたらされたドルをベースとした変動を消去している。

**為替変動の業績への影響<sup>1</sup>**  
(主要項目の前年同期比増減率—無監査)

**2016年12月31日に終了した3ヶ月間:**

	<b>為替変動の 影響を含む</b>	<b>為替変動の 影響を除く<sup>2</sup></b>
保険料収入(純額) <sup>3</sup>	8.7%	0.7%
投資収益(純額)	2.7%	-1.6%
保険金給付金及び事業費合計	10.9%	2.9%
事業利益	-5.6%	-10.4%
希薄化後1株当たり事業利益	-1.3%	-6.4%

<sup>1</sup>事業利益及び希薄化後1株当たり事業利益については、前記の定義を参照のこと。

<sup>2</sup>為替変動の影響を除外した数値は、前年同期と同一の円/ドル為替レートを用いて算出した。

<sup>3</sup>出再保険控除後。

**為替変動の業績への影響<sup>1</sup>**  
(主要項目の前年同期比増減率—無監査)

**2016年12月31日に終了した12ヶ月間:**

	<b>為替変動の 影響を含む</b>	<b>為替変動の 影響を除く<sup>2</sup></b>
保険料収入(純額) <sup>3</sup>	9.4%	1.4%
投資収益(純額)	4.6%	0.2%
保険金給付金及び事業費合計	9.2%	1.2%
事業利益	5.3%	0.0%
希薄化後1株当たり事業利益	10.2%	4.7%

<sup>1</sup>事業利益及び希薄化後1株当たり事業利益については、前記の定義を参照のこと。

<sup>2</sup>為替変動の影響を除外した数値は、前年と同一の円/ドル為替レートを用いて算出した。

<sup>3</sup>出再保険控除後。



## 2017年1株当たり事業利益<sup>1</sup>予想

<u>円/ドル加重平均為替レート</u>	<u>希薄化後 1株当たり事業利益</u>	<u>為替の影響</u>
100	\$6.73 - \$6.98	\$ 0.33
105	\$6.53 - \$6.78	\$ 0.13
108.70 <sup>2</sup>	\$6.40 - \$6.65	\$ -
115	\$6.19 - \$6.44	\$ -0.21
120	\$6.04 - \$6.29	\$ -0.36

<sup>1</sup> 1株当たり(基本あるいは希薄化後)事業利益は、米国会計基準外の財務指標であり、当該期間の事業利益を2016年及び2017年について示された平均発行済株式数(基本あるいは希薄化後)で除したものである。SEC Regulation S-KのItem 10(e)(1)(i)(B)に示される「不合理な努力」の例外規定により、この財務指標に関して、最も比較可能なGAAPの指標に対する定量的な調整計算は示されていない。最も比較可能なGAAPの指標、すなわち1株当たり利益に関する予測情報は、不合理な努力なしに得ることはできない。それは、これらの調整項目が予測不能で制御不能な性質を有しており、予測のためには不合理な努力を要求されるからであり、当社は、投資家にとって有意でない幅広い範囲の予測計数に帰結すると確信している。この理由から、当社はこうした情報の予想される重要性は低いものと確信している。

<sup>2</sup> 実際の2016年の年間加重平均為替レート

## 予測情報について

1995年の私的証券訴訟改革法は、企業に対して、いわゆる「安全港」の規定を設けています。規定によれば、その記述が将来予測に関する記述（forward-looking statement）として特定され、将来予測に関する記述に含まれる内容と大きく異なる結果を引き起こす可能性がある重要な要素を記した有意義な警告を伴うならば、自社の見通しに関する情報を積極的に提供するよう奨励しています。当社は、この規定を活用したいと考えています。本書には、将来の見通しと大きく異なる結果を引き起こす可能性がある重要な要素を記した警告を記載しています。こうした将来の見通しは、本書の中、あるいはアナリストと当社役職員との議論、米国証券取引委員会（SEC）に提出された文書の記述に含まれています。

将来予測に関する記述は、過去の情報に基づくものではなく、将来の事業、戦略、財務業績及びその他の進展事項に関するものです。更に、将来予測に関する情報は、さまざまな仮定や、リスク、不確定要素から影響を受けます。特に、「予想する」「予測する」「確信している」「目標」「目的」「可能性がある」「すべきである」「推定する」「意図する」「見積もる」「するつもりである」「仮定する」「潜在的」「対象」「見通し」、あるいはその他の類似した言葉を含む記述、また将来の結果についての特定の予測は一般に将来予測に関する記述です。当社は、将来予測に関する記述について、最新情報を提供する義務を負いません。

当社が時々言及している事項のほかに、将来予測に関する記述と大きく異なる結果を引き起こす可能性がある事項は以下のとおりです。

- ・ 世界資本市場及び経済の困難な状況
- ・ 重要な金利リスクに対するエクスポージャー
- ・ 日本に対する事業の集中
- ・ 円/ドル為替レートの変動

- ・ 日本支社の子会社への変更に関連するリスク
- ・ 当社の条件に合致する円建て有価証券の限られた入手可能性
- ・ 保険料率の設定や責任準備金の算定に用いる仮定と実績の乖離
- ・ 情報システムの開発・改善を継続する能力
- ・ 金融市場の安定化を目指す政府の行動
- ・ 電気通信、情報技術及びその他の業務システムにおける障害、あるいはそのようなシステムに収録されているセンシティブなデータに関する安全性、機密性又はプライバシーの維持の失敗
- ・ 保険業界における継続的な変化
- ・ 患者の個人情報及び情報セキュリティに関する規則の遵守の失敗
- ・ 広範囲な規制及び法律又は政府当局による規制の変更
- ・ 当社の投資先の債務不履行及び信用格付けの引き下げ
- ・ 優秀な募集人と社員を引きつけ、維持する能力
- ・ その他の金融機関の信用力の低下
- ・ 子会社がアフラック・インコーポレーテッドに配当金を支払う能力
- ・ 当社の財務力と発行体格付けの引き下げ
- ・ 当社に固有なリスク管理方針及び手続の限界
- ・ 特定の単一の発行体又はセクターに対する運用資産の集中
- ・ 運用資産の評価に適用される異なる判断
- ・ 主要な経営陣メンバーの後継者を効果的に選出する能力
- ・ 運用資産に係る減損金額の決定における重要な評価判断
- ・ 伝染病、パンデミック、竜巻、ハリケーン、地震、津波、テロ行為を含む大惨事及びそれに付随して起こる被害
- ・ 米国及び(又は)日本の会計基準の変更
- ・ 当社の事業を離れた出来事によってもたらされる消費者からの信頼の喪失
- ・ アフラック保有の永久証券に関連する信用及びその他のリスク
- ・ 年金及びその他退職給付プランに係る前提の変更による費用の増加と収益性の低下
- ・ 訴訟の内容及び結果
- ・ 内部統制やコーポレート・ガバナンスのポリシー及び手続の失敗



FOR IMMEDIATE RELEASE

**Aflac Incorporated Announces Fourth Quarter Results,  
Reports 2016 Net Earnings of \$2.7 Billion,  
2016 Operating EPS In Line With Guidance,  
Affirms 2017 Outlook,  
Declares First Quarter Cash Dividend**

COLUMBUS, Ga. – January 31, 2017 – Aflac Incorporated today reported its fourth quarter results.

Reflecting the stronger yen/dollar exchange rate, total revenues increased 12.0% to \$6.0 billion during the fourth quarter of 2016, compared with \$5.3 billion in the fourth quarter of 2015. Net earnings were \$751 million, or \$1.84 per diluted share, compared with \$730 million, or \$1.71 per share, a year ago.

Net earnings in the fourth quarter of 2016 included pretax net realized investment gains of \$116 million, or \$.29 per diluted share, compared with net pretax gains of \$91 million, or \$.22 per diluted share, a year ago. Pretax net realized gains from securities transactions and impairments for the fourth quarter amounted to \$114 million, or \$.28 per diluted share, and were composed of pretax realized investment gains from securities transactions of \$128 million, or \$.32 per diluted share, and pretax realized investment losses from impairments of \$14 million, or \$.04 per diluted share. Amortized hedge costs related to certain dollar investments of Aflac Japan on a pretax basis were \$62 million in the quarter, or \$.15 per diluted share. Realized pretax net investment gains from other derivative and hedging activities in the quarter were \$64 million, or \$.16 per diluted share. In addition, net earnings included a pretax gain of \$70 million, or \$.17 per diluted share, from other and nonrecurring items. This \$70 million primarily resulted from a foreign currency gain associated with investment activities during the quarter and a loss on the early extinguishment of debt previously disclosed. Income tax on non-operating items in the quarter was \$65 million. Beginning in the fourth quarter of 2016, the company adopted an amortized method of accounting for hedge costs.

The following discussion includes references to Aflac's performance measures, operating earnings and operating earnings per diluted share. These measures are not calculated in accordance with U.S. GAAP. The measures exclude items that the company believes may obscure the underlying fundamentals and trends in insurance operations because they tend to be driven by general economic conditions and events or related to infrequent activities not directly associated with insurance operations. Management uses operating earnings and operating earnings per diluted share to evaluate the financial performance of Aflac's insurance operations on a consolidated basis and believes that a presentation of these measures is vitally important to an understanding of the underlying profitability drivers and trends of Aflac's insurance business.

Aflac defines operating earnings (a non-U.S. GAAP financial measure) as the profits derived from operations. Operating earnings includes interest cash flows associated with notes payable but excludes items that cannot be predicted or that are outside of management's control, such as realized investment gains and losses from securities transactions, impairments, and derivative and hedging activities; nonrecurring items; and other non-operating income (loss) from net earnings. Aflac's derivative activities are primarily used to hedge foreign exchange and interest rate risk in the company's investment portfolio as well as manage foreign exchange risk for certain notes payable and forecasted cash flows denominated in yen. Operating earnings per share (basic or dilutive) are the operating earnings for the period divided by the average outstanding shares (basic or dilutive) for the period presented.

Due to the size of Aflac Japan, where the functional currency is the Japanese yen, fluctuations in the yen/dollar exchange rate can have a significant effect on reported results. In periods when the yen weakens, translating yen into dollars results in fewer dollars being reported. When the yen strengthens,

translating yen into dollars results in more dollars being reported. Consequently, yen weakening has the effect of suppressing current period results in relation to the comparable prior period, while yen strengthening has the effect of magnifying current period results in relation to the comparable prior period. As a result, the company views foreign currency translation as a financial reporting issue for Aflac rather than an economic event to the company or shareholders. Because a significant portion of the company's business is conducted in Japan and foreign exchange rates are outside of management's control, Aflac believes it is important to understand the impact of translating Japanese yen into U.S. dollars. Operating earnings and operating earnings per diluted shares "excluding current period foreign currency impact" are computed using the average yen/dollar exchange rate for the comparable prior year period, which eliminates dollar based fluctuations driven solely from currency rate changes.

The average yen/dollar exchange rate in the fourth quarter of 2016 was 109.10, or 11.4% stronger than the average rate of 121.54 in the fourth quarter of 2015. For the full year, the average exchange rate was 108.70, or 11.3% stronger than the rate of 120.99 a year ago. Aflac Japan's growth rates in dollar terms for the fourth quarter and the full year were magnified as a result of the stronger yen/dollar exchange rate.

Operating earnings in the fourth quarter were \$630 million, compared with \$668 million in the fourth quarter of 2015, reflecting the impact of a pretax \$52 million (¥6 billion) reserve adjustment on a closed block of business. Operating earnings per diluted share decreased 1.3% to \$1.54 in the quarter, reflecting the reserve adjustment of \$.08 per diluted share, compared with \$1.56 a year ago. The stronger yen/dollar exchange rate increased operating earnings per diluted share by \$.08 for the fourth quarter. Excluding the impact from the stronger yen, operating earnings per diluted share decreased 6.4%.

Results for the full year of 2016 were also magnified by the stronger yen. Total revenues were up 8.1% to \$22.6 billion, compared with \$20.9 billion for the full year of 2015. Net earnings for the full year of 2016 were \$2.7 billion, or \$6.42 per diluted share, compared with \$2.5 billion, or \$5.85 per diluted share, a year ago. Operating earnings for the full year of 2016 were \$2.8 billion, or \$6.79 per diluted share, compared with \$2.7 billion, or \$6.16 per diluted share, in 2015. Excluding the positive impact of \$.34 per share from the stronger yen, operating earnings per diluted share increased 4.7% to \$6.45 per share for the full year of 2016 and in line with previous guidance.

Total investments and cash at the end of December 2016 were \$116.4 billion, compared with \$128.9 billion at September 30, 2016.

In the fourth quarter, Aflac repurchased \$200 million, or 2.8 million of its common shares. For the full year, the company purchased \$1.4 billion, or 21.6 million shares. At the end of December, the company had 26.8 million shares available for purchase under its share repurchase authorizations.

Shareholders' equity was \$20.5 billion, or \$50.47 per share, at December 31, 2016, compared with \$22.8 billion, or \$55.84 per share, at September 30, 2016. Shareholders' equity at the end of the fourth quarter included a net unrealized gain on investment securities and derivatives of \$4.8 billion, compared with a net unrealized gain of \$6.1 billion at the end of September 2016. The annualized return on average shareholders' equity in the fourth quarter was 13.9%. On an operating basis (excluding total net realized investment gains/losses in net earnings, unrealized investment gains/losses, and derivative gains/losses in shareholders' equity), the annualized return on average shareholders' equity was 15.6% for the fourth quarter, or 13.7%, excluding the impact of foreign currency. For the full year, operating return on average shareholders' equity, excluding the impact of foreign currency, was 17.3%.

## **AFLAC JAPAN**

In yen terms, Aflac Japan's premium income, net of reinsurance agreements, increased .2% in the fourth quarter. Net investment income decreased 7.6%, as the stronger yen/dollar exchange rate significantly impacted the reported results of Aflac Japan's dollar-denominated investment income, which accounted for approximately 47% of Aflac Japan's fourth quarter investment income. Total revenues were down 1.1% in the fourth quarter. Reflecting the impact of the ¥6 billion reserve adjustment on a closed block of business in the fourth quarter, pretax operating earnings in yen decreased 14.1% on a reported basis and

decreased 10.5% on a currency-neutral basis. The pretax operating profit margin for the Japan segment decreased to 19.4% from 22.3% in the prior year. For the full year, premium income in yen increased .8%, and net investment income declined 5.8%. Total revenues in yen were down .3%, and pretax operating earnings in yen decreased 5.7%. On a currency-neutral basis, pretax operating earnings declined 2.0%.

Aflac Japan's growth rates in dollar terms for the fourth quarter were magnified as a result of the significantly stronger yen/dollar exchange rate. Premium income increased 11.7% to \$3.4 billion in the fourth quarter. Net investment income increased 2.8% to \$629 million. Total revenues increased 10.2% to \$4.0 billion. Pretax operating earnings decreased 4.3% to \$775 million. For the full year, premium income was \$13.5 billion, or 12.4% higher than a year ago. Net investment income increased 4.9% to \$2.6 billion. Total revenues were up 11.2% to \$16.1 billion. Pretax operating earnings were \$3.3 billion, or 5.0% higher than a year ago.

In the fourth quarter, total new annualized premium sales decreased 18.5% to ¥25.8 billion, or \$236 million. Third sector sales, which include cancer, medical and income support products increased 1.6% in the quarter. Total first sector sales, which include products such as WAYS and child endowment, decreased 60.2% in the quarter.

For the full year, new annualized premium sales were down 5.9% to ¥113.7 billion, or \$1.0 billion. Third sector sales increased 4.1% for the full year.

## **AFLAC U.S.**

Aflac U.S. premium income increased 2.2% to \$1.4 billion in the fourth quarter. Net investment income was up 4.0% to \$177 million. Total revenues increased 2.6% to \$1.5 billion. Reflecting a lower benefit and expense ratio compared to last year's fourth quarter, the pretax operating profit margin for the U.S. segment was 17.0%, compared with 15.8% a year ago. Pretax operating earnings were \$262 million, an increase of 10.4% for the quarter. For the full year, total revenues were up 2.2% to \$6.2 billion and premium income rose 2.0% to \$5.5 billion. Net investment income increased 3.8% to \$703 million. Pretax operating earnings were \$1.2 billion, 9.7% higher than a year ago. The pretax profit margin for the full year was 19.6%, compared with 18.3% in 2015.

Aflac U.S. total new annualized premium sales decreased 2.9% in the quarter to \$483 million. For the full year, total new sales decreased .3% to \$1.5 billion.

## **DIVIDEND**

The board of directors declared the first quarter cash dividend. The first quarter dividend of \$.43 per share is payable on March 1, 2017, to shareholders of record at the close of business on February 15, 2017.

## **OUTLOOK**

Commenting on the company's results, Chairman and Chief Executive Officer Daniel P. Amos stated: "We are pleased with the company's overall performance for the year. Despite the pervasive low-interest-rate environment, Aflac Japan, our largest earnings contributor, generated solid financial results. Additionally, our operation in Japan produced strong third sector sales results throughout 2016. As we said during our outlook call last month, we continue to believe the long-term compound annual growth rate for third sector product sales will be in the range of 4% to 6%. Turning to our U.S. operations, we are pleased with the financial performance and strong profitability of Aflac U.S. in 2016. While we were disappointed with sales results for Aflac U.S. in 2016, I want to reiterate that we believe the strategy for growth we adopted in both our career and broker channels is the right one as we look ahead. As we said on last month's outlook call, we anticipate a long-term compound annual growth rate of 3% to 5% in new annualized premium sales.

"Based on our assessment of the company's capital strength, we repatriated approximately ¥139 billion in 2016, which is consistent with our expectation. We remain committed to maintaining strong capital ratios

on behalf of our policyholders. As we have communicated, absent compelling alternatives, we believe that growing the cash dividend and repurchasing our shares are the most attractive means for deploying capital. We anticipate that we'll repurchase in the range of \$1.3 to \$1.5 billion of our shares in 2017, front-end loaded in the first half of the year. As we indicated last quarter, 2016 marked the 34th consecutive year in which we've increased the cash dividend. Our objective is to grow the dividend at a rate generally in line with the increase in operating earnings per diluted share before the impact of foreign currency translation.

"As we look to 2017, our guidance remains unchanged since our December outlook call. Our objective is to produce stable operating earnings per diluted share of \$6.40 to \$6.65, assuming the average exchange rate in 2016 of 108.70 yen to the dollar. As always, we are working very hard to achieve our earnings-per-share objective while also ensuring we deliver on our promise to policyholders."

## **ABOUT AFLAC**

When a policyholder gets sick or hurt, Aflac pays cash benefits fast. For six decades, Aflac insurance policies have given policyholders the opportunity to focus on recovery, not financial stress. In the United States, Aflac is the leading provider of voluntary insurance at the worksite. Through its trailblazing One Day Pay<sup>SM</sup> initiative, Aflac U.S. can receive, process, approve and disburse payment for eligible claims in one business day. In Japan, Aflac is the leading provider of medical and cancer insurance and insures one in four households. Aflac individual and group insurance products help provide protection to more than 50 million people worldwide. For 10 consecutive years, Aflac has been recognized by *Ethisphere* as one of the World's Most Ethical Companies. In 2016, *Fortune* magazine recognized Aflac as one of the 100 Best Companies to Work For in America for the 18th consecutive year and included Aflac on its list of Most Admired Companies for the 15th time, ranking the company No. 1 in innovation for the insurance, life and health category for the second consecutive year. In 2015, Aflac's contact centers were recognized by J.D. Power by providing "An Outstanding Customer Service Experience" for the Live Phone Channel. Aflac Incorporated is a Fortune 500 company listed on the New York Stock Exchange under the symbol AFL. To find out more about Aflac and One Day Pay<sup>SM</sup>, visit [aflac.com](http://aflac.com) or [espanol.aflac.com](http://espanol.aflac.com).

A copy of Aflac's Financial Analysts Briefing (FAB) supplement for the quarter can be found on the "Investors" page at [aflac.com](http://aflac.com).

Aflac Incorporated will webcast its quarterly conference call via the "Investors" page of [aflac.com](http://aflac.com) at 9:00 a.m. (EST) on Wednesday, February 1, 2017.

**AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED INCOME STATEMENT**  
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AND PER-SHARE AMOUNTS)

<b>THREE MONTHS ENDED DECEMBER 31,</b>	<b><u>2016</u></b>	<b><u>2015</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Total revenues	\$ 5,955	\$ 5,319	12.0%
Benefits and claims, net	3,262	2,930	11.4
Total acquisition and operating expenses	1,540	1,279	20.3
Earnings before income taxes	1,153	1,110	4.0
Income taxes	402	380	
Net earnings	\$ 751	\$ 730	3.0%
Net earnings per share – basic	\$ 1.85	\$ 1.72	7.6%
Net earnings per share – diluted	1.84	1.71	7.6
Shares used to compute earnings per share (000):			
Basic	406,847	425,056	(4.3)%
Diluted	409,380	427,556	(4.3)
Dividends paid per share	\$ .43	\$ .41	4.9 %



**AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED INCOME STATEMENT**  
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AND PER-SHARE AMOUNTS)

<b>TWELVE MONTHS ENDED DECEMBER 31,</b>	<b><u>2016</u></b>	<b><u>2015</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Total revenues	\$ 22,559	\$20,872	8.1%
Benefits and claims, net	12,919	11,746	10.0
Total acquisition and operating expenses	5,573	5,264	5.8
Earnings before income taxes	4,067	3,862	5.3
Income taxes	1,408	1,329	
Net earnings	\$ 2,659	\$ 2,533	5.0%
Net earnings per share – basic	\$ 6.46	\$ 5.88	9.9%
Net earnings per share – diluted	6.42	5.85	9.7
Shares used to compute earnings per share (000):			
Basic	411,471	430,654	(4.5)%
Diluted	413,921	433,172	(4.4)
Dividends paid per share	\$ 1.66	\$ 1.58	5.1 %

**AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED BALANCE SHEET**

(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AMOUNTS)

<b>DECEMBER 31,</b>	<b><u>2016</u></b>	<b><u>2015</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Assets:			
Total investments and cash	\$116,361	\$ 105,897	9.9 %
Deferred policy acquisition costs	8,993	8,511	5.7
Other assets	4,465	3,848	16.0
Total assets	\$129,819	\$ 118,256	9.8 %
Liabilities and shareholders' equity:			
Policy liabilities	\$ 93,726	\$ 87,631	7.0 %
Notes payable	5,360	4,971	7.8
Other liabilities	10,251	7,946	29.0
Shareholders' equity	20,482	17,708	15.7
Total liabilities and shareholders' equity	\$129,819	\$ 118,256	9.8 %
Shares outstanding at end of period (000)	405,810	424,380	(4.4)%

**RECONCILIATION OF NET EARNINGS TO OPERATING EARNINGS**

(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR PER-SHARE AMOUNTS)

<b>THREE MONTHS ENDED DECEMBER 31,</b>	<b><u>2016</u></b>	<b><u>2015</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Net earnings	\$ 751	\$ 730	3.0%
Items impacting net earnings:			
Realized investment (gains) losses:			
Securities transactions and impairments	(114)	(107)	
Impact of derivative and hedging activities:			
Hedge costs related to foreign currency investments <sup>1</sup>	62	26	
Other derivative and hedging activities <sup>1</sup>	(64)	(10)	
Other and non-recurring (income) loss	(70)	(4)	
Income tax (benefit) expense on items excluded from operating earnings	65	33	
Operating earnings	630	668	(5.6)%
Current period foreign currency impact <sup>2</sup>	(32)	N/A	
Operating earnings excluding current period foreign currency impact <sup>3</sup>	\$ 598	\$ 668	(10.4)%
Net earnings per diluted share	\$ 1.84	\$ 1.71	7.6%
Items impacting net earnings:			
Realized investment (gains) losses:			
Securities transactions and impairments	(.28)	(.26)	
Impact of derivative and hedging activities:			
Hedge costs related to foreign currency investments <sup>1</sup>	.15	.06	
Other derivative and hedging activities <sup>1</sup>	(.16)	(.02)	
Other and non-recurring (income) loss	(.17)	(.01)	
Income tax (benefit) expense on items excluded from operating earnings	.16	.08	
Operating earnings per diluted share	1.54	1.56	(1.3)%
Current period foreign currency impact <sup>2</sup>	(.08)	N/A	
Operating earnings per diluted share excluding current period foreign currency impact <sup>3</sup>	\$ 1.46	\$ 1.56	(6.4)%

<sup>1</sup> Prior year amounts have been reclassified to reflect the change in methodology of calculating the hedge costs related to foreign currency investments.

<sup>2</sup> Prior period foreign currency impact reflected as "N/A" to isolate change for current period only.

<sup>3</sup> Amounts excluding current period foreign currency impact are computed using the average yen/dollar exchange rate for the comparable prior-year period, which eliminates dollar-based fluctuations driven solely from currency rate changes.

## **RECONCILIATION OF NET EARNINGS TO OPERATING EARNINGS**

(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR PER-SHARE AMOUNTS)

<b>TWELVE MONTHS ENDED DECEMBER 31,</b>	<b><u>2016</u></b>	<b><u>2015</u></b>	<b><u>% Change</u></b>
Net earnings	\$ 2,659	\$ 2,533	5.0%
Items impacting net earnings:			
Realized investment (gains) losses:			
Securities transactions and impairments	(132)	(150)	
Impact of derivative and hedging activities:			
Hedge costs related to foreign currency investments <sup>1</sup>	186	72	
Other derivative and hedging activities <sup>1</sup>	154	23	
Other and non-recurring (income) loss	28	266	
Income tax (benefit) expense on items excluded from operating earnings	(83)	(74)	
Operating earnings	2,812	2,670	5.3%
Current period foreign currency impact <sup>2</sup>	(141)	N/A	
Operating earnings excluding current period foreign currency impact <sup>3</sup>	\$ 2,671	\$ 2,670	–
Net earnings per diluted share	\$ 6.42	\$ 5.85	9.7%
Items impacting net earnings:			
Realized investment (gains) losses:			
Securities transactions and impairments	(.32)	(.35)	
Impact of derivative and hedging activities:			
Hedge costs related to foreign currency investments <sup>1</sup>	.45	.17	
Other derivative and hedging activities <sup>1</sup>	.37	.05	
Other and non-recurring (income) loss	.07	.61	
Income tax (benefit) expense on items excluded from operating earnings	(.20)	(.17)	
Operating earnings per diluted share	6.79	6.16	10.2%
Current period foreign currency impact <sup>2</sup>	(.34)	N/A	
Operating earnings per diluted share excluding current period foreign currency impact <sup>3</sup>	\$ 6.45	\$ 6.16	4.7%

<sup>1</sup> Prior year amounts have been reclassified to reflect the change in methodology of calculating the hedge costs related to foreign currency investments.

<sup>2</sup> Prior period foreign currency impact reflected as "N/A" to isolate change for current period only.

<sup>3</sup> Amounts excluding current period foreign currency impact are computed using the average yen/dollar exchange rate for the comparable prior-year period, which eliminates dollar-based fluctuations driven solely from currency rate changes.

**EFFECT OF FOREIGN CURRENCY ON OPERATING RESULTS<sup>1</sup>**  
 (SELECTED PERCENTAGE CHANGES, UNAUDITED)

<b>THREE MONTHS ENDED DECEMBER 31, 2016</b>	<b><u>Including Currency Changes</u></b>	<b><u>Excluding Currency Changes<sup>2</sup></u></b>
Net premium income <sup>3</sup>	8.7%	.7%
Net investment income	2.7	(1.6)
Total benefits and expenses	10.9	2.9
Operating earnings	(5.6)	(10.4)
Operating earnings per diluted share	(1.3)	(6.4)

<sup>1</sup> Refer to previously defined operating earnings and operating earnings per diluted share.

<sup>2</sup> Amounts excluding currency changes were determined using the same yen/dollar exchange rate for the current period as the comparable period in the prior year.

<sup>3</sup> Net of reinsurance

**EFFECT OF FOREIGN CURRENCY ON OPERATING RESULTS<sup>1</sup>**  
 (SELECTED PERCENTAGE CHANGES, UNAUDITED)

<b>TWELVE MONTHS ENDED DECEMBER 31, 2016</b>	<b><u>Including Currency Changes</u></b>	<b><u>Excluding Currency Changes<sup>2</sup></u></b>
Net premium income <sup>3</sup>	9.4%	1.4%
Net investment income	4.6	.2
Total benefits and expenses	9.2	1.2
Operating earnings	5.3	—
Operating earnings per diluted share	10.2	4.7

<sup>1</sup> Refer to previously defined operating earnings and operating earnings per diluted share.

<sup>2</sup> Amounts excluding currency changes were determined using the same yen/dollar exchange rate for the current period as the comparable period in the prior year.

<sup>3</sup> Net of reinsurance

## 2017 OPERATING EARNINGS PER SHARE<sup>1</sup> SCENARIOS

<u>Weighted-Average Yen/Dollar Exchange Rate</u>	<u>Operating Earnings Per Diluted Share</u>	<u>Foreign Currency Impact</u>
100	\$ 6.73 - 6.98	\$.33
105	6.53 - 6.78	.13
108.70 <sup>2</sup>	6.40 - 6.65	-
115	6.19 - 6.44	(.21)
120	6.04 - 6.29	(.36)

<sup>1</sup> A non-GAAP financial measure, operating earnings per share (basic or dilutive) are the operating earnings for the period divided by the average outstanding shares (basic or dilutive) for the period presented in 2017 and 2016. In reliance on the "unreasonable efforts" exception in Item 10(e)(1)(i)(B) of SEC Regulation S-K, a quantitative reconciliation to the most comparable GAAP measure is not provided for this financial measure. Forward-looking information with regard to the most comparable GAAP financial measure, earnings per share, is not available without unreasonable effort. This is due to the unpredictable and uncontrollable nature of these reconciling items, which would require an unreasonable effort to forecast and we believe would result in such a broad range of projected values that would not be meaningful to investors. For this reason, we believe that the probable significance of such information is low.

<sup>2</sup> Actual 2016 weighted-average exchange rate

### **FORWARD-LOOKING INFORMATION**

*The Private Securities Litigation Reform Act of 1995 provides a "safe harbor" to encourage companies to provide prospective information, so long as those informational statements are identified as forward-looking and are accompanied by meaningful cautionary statements identifying important factors that could cause actual results to differ materially from those included in the forward-looking statements. We desire to take advantage of these provisions. This report contains cautionary statements identifying important factors that could cause actual results to differ materially from those projected herein, and in any other statements made by Company officials in communications with the financial community and contained in documents filed with the Securities and Exchange Commission (SEC).*

*Forward-looking statements are not based on historical information and relate to future operations, strategies, financial results or other developments. Furthermore, forward-looking information is subject to numerous assumptions, risks and uncertainties. In particular, statements containing words such as "expect," "anticipate," "believe," "goal," "objective," "may," "should," "estimate," "intends," "projects," "will," "assumes," "potential," "target", "outlook" or similar words as well as specific projections of future results, generally qualify as forward-looking. Aflac undertakes no obligation to update such forward-looking statements. We caution readers that the following factors, in addition to other factors mentioned from time to time, could cause actual results to differ materially from those contemplated by the forward-looking statements: difficult conditions in global capital markets and the economy; exposure to significant interest rate risk; concentration of business in Japan; foreign currency fluctuations in the yen/dollar exchange rate; risks relating to the conversion of the Japan branch to a subsidiary; limited availability of acceptable yen-denominated investments; deviations in actual experience from pricing and reserving assumptions; ability to continue to develop and implement improvements in information technology systems; governmental actions for the purpose of stabilizing the financial markets; interruption in telecommunication, information technology and other operational systems, or a failure to maintain the security, confidentiality or privacy of sensitive data residing on such systems; ongoing changes in our industry; failure to comply with restrictions on patient privacy and information security; extensive regulation and changes in law or regulation by governmental authorities; defaults and credit downgrades of securities in our investment portfolio; ability to attract and retain qualified sales associates and employees; decline in creditworthiness of other financial institutions; subsidiaries' ability to pay dividends to Aflac Incorporated; decreases in our financial strength or debt ratings; inherent limitations to risk management policies and procedures; concentration of our investments in any particular single-issuer or sector; differing judgments applied to investment valuations; ability to effectively manage key executive succession; significant valuation judgments in determination of amount of impairments taken on our investments; catastrophic events including, but not necessarily limited to, epidemics, pandemics, tornadoes, hurricanes, earthquakes, tsunamis, acts of terrorism and damage incidental to such events; changes in U.S. and/or Japanese accounting standards; loss of consumer trust resulting from events external to our operations; credit and other risks associated with Aflac's investment in perpetual securities; increased expenses and reduced profitability resulting from changes in*

*assumptions for pension and other postretirement benefit plans; level and outcome of litigation; and failure of internal controls or corporate governance policies and procedures.*

Analyst and investor contact – Robin Y. Wilkey, 706.596.3264 or 800.235.2667; FAX: 706.324.6330 or [rwilkey@aflac.com](mailto:rwilkey@aflac.com)  
Media contact – Catherine Blades, 706.596.3014; FAX: 706.320.2288 or [cblades@aflac.com](mailto:cblades@aflac.com)

###